

平成29年 第1回

区づくり推進横浜市会議員会議

会議資料



中 区

区づくり推進横浜市会議員会議

目 次

議 題

平成 29 年度中区個性ある区づくり推進費予算(案)について……………P1

資 料

平成 29 年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画(案)……………P2

平成29年度 中区個性ある区づくり推進費予算案について

1 平成29年度予算案の基本的な考え方

誰もが安心と活力を実感するまち中区 ～住んで良し、働いて良し、訪れて良し～

平成29年度は中期4か年計画の最終年度として、計画目標の達成に向け、取組の更なる進捗と着実な成果が求められます。

また、今年の中区制90周年を迎える記念の年です。横浜の中心区として更なる発展を目指し、幅広い世代の区民の皆様や企業・各種団体の皆様とともに、防災・防犯・健康・地域の活力などの様々な課題を解決していく必要があります。

これらを踏まえ、平成29年度中区予算案は、中区の基本目標である『誰もが安心と活力を実感するまち中区』の実現のため、中期4か年計画の基本政策を踏まえた次の4つの施策に沿って事業を展開し、引き続き課題解決に取り組むことを主眼に編成しました。

- 1 子どもから高齢者まで共に支え合うまちづくり
- 2 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり
- 3 地域の活力があふれるまちづくり
- 4 共感と信頼に満ちた区役所づくり

2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位:千円)

項目	29年度予算案 A	28年度予算 B	増▲減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算案	558,602	558,334	268	0.0%
自主企画事業費	102,360	102,162	198	0.2%
一般管理費	456,242	456,172	70	0.0%
統合事務費	36,915	36,205	710	2.0%
区庁舎・区民利用施設管理費	419,327	419,967	▲ 640	▲ 0.2%

《参考》

(1) 区局連携促進事業

ア 外国籍等生徒に向けた放課後学習サポート事業 (2,627千円)

28年度までの「外国籍・外国につながる児童生徒に向けた学習支援事業」について、「スクールガイダンス」及び「学校支援多言語サポーター」を局事業化し、「放課後学習支援」を区局連携促進事業として新たに国際局を加えて実施。

イ 緊急時における迅速、確実な連絡体制の構築 (1,115千円)

地域の防災組織の長(自治会町内会長)と区との間の情報受伝達手段のひとつとして、電話を利用し、登録者へ一斉に双方向で情報の受伝達ができる「緊急時情報システム」を15区で試行運用し、実務上の課題等を検証。

ウ 28年度の区局連携事業「ことぶき高齢者健康維持支援事業」及び「開港記念会館の利活用あり方検討事業」は局事業化。

(2) 温暖化対策プラス事業

・開港記念会館照明LED化事業 (27,400千円)

国の重要文化財であり、中区公会堂である開港記念会館の100周年にあわせ、館内照明設備のLED化を実施。

3 自主企画事業費で取り組む主な事業

【基本施策Ⅰ 子どもから高齢者まで共に支え合うまちづくり】

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
みんなで子育て事業	4,324	4,307	17

区内の保育所や学校、地域子育て支援拠点等の特性を活かして地域全体での子育て支援を推進します。また、保育・教育ニーズの多様化への対応と放課後の居場所の充実に取り組みます。

【主な事業内容】

- 1 グランマ保育園**
区内の保育所・横浜保育室で、絵本貸出・育児相談・一時保育などを、在園児以外も対象に実施
- 2 おでかけスポットマップの充実**
子ども連れで安心して楽しめる「おでかけスポット」の情報提供
- 3 保育所利用に関する情報提供**
保育所等利用のしおりの作成、保育所等利用申請説明会の開催

★29年度のポイント★

子ども連れで安心して楽しめる「おでかけスポット」について、前年度作成の遊び場マップに、遊び場の活用法やおでかけ準備のコツなど、先輩ママ・パパ等の知恵やアドバイスを加え、情報の充実を図ります。

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
高齢者の安心な暮らし推進事業	855	672	183

認知症の方の介護者の精神的負担を軽減する目的で個別相談事業を実施します。また、認知症に対する理解を深め、地域での見守りを広げるための普及啓発を行います。

【主な事業内容】

- 1 介護者支援事業**
 - 臨床心理士による介護者への個別相談（21回）
 - 地域ケアプラザでの「介護者のつどい」（グループセラピー、支援者向け講座）の実施
- 2 認知症に関する啓発事業**
 - 認知症サポーター企業の認証
 - ボランティアが病院等に出向いて、認知症に関する情報提供を実施
- 3 区独自の介護保険利用者ガイドブックの作成**

★29年度のポイント★

地域包括ケアシステム構築に向け、地域ケア会議に3部会（生活支援、在宅医療推進、地域資源創出）を設け、議論を進めます。併せて、認知症施策を重点取組として、介護者支援事業や地域・医療機関等と連携した啓発事業等を行い、認知症に関する理解者を増やします。

【基本施策Ⅱ 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり】

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
地域防災力向上事業 動物適正飼育支援事業（災害時ペット対策事業）	7,527	7,278	249

中区防災計画に基づき、各種災害対策事業を推進します。特に、大震災への対策、地域防災拠点でのペット対策、災害時要援護者支援に取り組むほか、風水害時の避難行動の啓発も推進します。

【主な事業内容】

- 1 減災行動啓発事業**
地域及び企業等に対する防災まち歩き、減災説明会の実施、防災・減災講演会、地震風水害対策等の啓発
- 2 災害時の担い手育成事業**
小・中学校での減災出前教室の実施、資機材取扱研修の実施
- 3 防災訓練・災害対策事業**
中区総合防災訓練、地域防災拠点での訓練 等
- 4 災害時ペット対策事業**
地域組織によるペットへの対策の検討、他の拠点への事例啓発

★29年度のポイント★

大鳥小学校地域防災拠点で自治会・町内会から推薦された区民による災害時ペット対策の検討組織を立ち上げ、同行避難の在り方を検討しています。29年度はこれを踏まえ、ペットの飼育場所・方法等の詳細なルールを検討していく予定です。

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
食の安全・安心事業	1,326	908	418

区民や中区を訪れる人々の安全で安心な食を実現するため、健康危機管理の強化に関する支援や食品衛生に関する正しい情報発信を行います。

【主な事業内容】

- 1 食品取扱施設の衛生確保事業**
検査機器を使った監視指導、イベントの事前指導等
- 2 食中毒・感染症予防対策事業**
福祉施設・保育園等を対象とした研修会の開催
- 3 食中毒等の予防キャンペーン、パネル展等の実施**

★29年度のポイント★

中区は全市の1/7の食品取扱施設が集中しており、今後の大規模イベント等による来街者の増加に向け監視を強化します。また、こども食堂・ボランティア給食にも食中毒予防の情報発信を行います。

【基本施策Ⅲ 地域の活力があふれるまちづくり】

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業 ハローよこはま2017	8,772	4,565	4,207

記念の年を区民をはじめ区内の各種団体、企業及び行政が一体となって盛り上げるため、連合町内会、区内各種団体、企業等で構成される実行委員会を組織して様々な事業を実施します。
(実行委員会 27年12月18日設立、協賛申込金額額 21,380千円 (29年1月31日現在))

★イベント等による機運の盛り上げ★

- 【第42回中区民祭り「ハローよこはま2017」】(10月8日)
未来志向の要素を付加し、90周年を盛り上げます。
- 【記念式典】(10月1日) 区政功労者を表彰します。
- 【広報・プロモーション】
ポスター、SNSでの広報等や区制100周年につながる事業記録集作成に取り組めます。

★区民団体、企業等との様々な連携★

- 【提案事業補助】約200万円
19団体が企画・実施する事業を選定し補助
- 【様々な周年事業との連携】
・吉田新田完成350周年・馬車道150周年等との相互広報等
・民生委員制度100周年につき、区独自の記念講演会開催、記念誌の発行

- 【開港記念会館100周年】
◎記念誌の製作・販売(7月発行予定)
◎記念式典・イベント(7月1日・2日)
◎100周年記念月間での様々なイベント (7月)

- 【連携事業】
企業によるオリジナルグッズ製作や商店街等での盛り上げ

★全国都市緑化よこはまフェア、横浜トリエンナーレ、大規模スポーツイベントとの連携について★

【第33回全国都市緑化よこはまフェア】
「横浜三塔の日」イベントとタイアップして開港記念会館を花と緑で彩るほか、「大岡川桜まつり」と連携したPR、メインガーデン(横浜公園・山下公園・港の見える丘公園・象の鼻・日本大通り)を巡るウォークラリーなど、多方面から連携し、フェアを盛り上げます。

【横浜トリエンナーレ2017】
開港記念会館の地下をトリエンナーレのサテライト会場として活用することで、開港記念会館100周年のPRとトリエンナーレの魅力発信を併せて行っていきます。

【ラグビーワールドカップ2019】
【東京2020オリンピック・パラリンピック】
中区には、YC&AC(日本ラグビー発祥の地)、横浜スタジアム(五輪会場)があるとともに、釜石市(ワールドカップ開催都市の一つ)と友好交流を結んでいることから、市民局・教育委員会等と連携し、中区の資源・機会を活かした機運醸成に取り組んでいきます。

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
中区まちづくり推進事業（都市マスタープラン中区プランの改定）	2,475	700	1,775

都市マスタープラン中区プランの改定方針を策定し、素案作成に着手します。改定(31年度策定予定)にあたっては、地域意見の丁寧な把握、有識者ヒアリングの実施等を行うほか、新市庁舎整備、関内・関外地区活性化、山下ふ頭の再開発など中区に関わる様々な計画を踏まえ、概ね20年先の横浜の中心部に相応しい計画を目指します。

【基本施策Ⅳ 共感と信頼に満ちた区役所づくり】

事業名	29年度予算案	28年度予算	増▲減
都市間交流事業	1,855	1,465	390

国内外の諸都市・地区と官民一体となって交流を進め、横浜の中心区である中区の魅力を発信し、横浜のシティプロモーションを推進するとともに、災害時の相互支援、地域経済の活性、他都市との比較による中区の魅力再発見につなげます。

【主な事業内容】

- 1 飯能市(埼玉県) (26年3月協定締結・協議会あり)**
鉄道会社等も参加した協議会による交流イベント、自治会・町内会どうしの交流などを実施
- 2 釜石市(岩手県) (26年3月協定締結)**
被災地復興のための職員有志による支援事業を実施
- 3 嬬恋村(群馬県) (28年2月協定締結)**
市民交流、観光を通じた地域活性化などの取組を実施
- 4 仁川広域市中区(韓国) (22年3月協定締結)**
職員研修派遣、視察受入れ等の交流事業を実施

★29年度のポイント★

<飯能市・嬬恋村>
28年度は住民組織(自治会・町内会等)どうしの相互訪問・交流が行われました。29年度はこれらの交流が更に活発になるように地区連等に働きかけるほか、飯能市との間では両都市でイベントに出向いての相互PR、職員派遣を通じた人事交流等に取り組めます。



かがやく港
ときめく未来

中区制90周年



平成29年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業費執行計画(案)

1 子どもから高齢者まで共に支え合うまちづくり

事業名		事業内容
1. みんなで子育て事業		<p>安心して子育てができ、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、区内の保育所や学校、地域子育て支援拠点等の特性を活かして地域全体での子育て支援を推進します。また、乳幼児期から学齢期まで切れ目ない支援を行えるよう、保育・教育ニーズの多様化への対応と放課後の居場所の充実に取り組みます。</p> <p>(1) グランマ保育園 (2,455千円) 区内の保育所・横浜保育室において、絵本貸出・施設開放・育児相談・一時保育など、地域の親子が利用できる子育て支援を行います。また、公立園では「育児支援ルーム」の開放や「親子の保育体験」を行います。</p> <p>(2) おでかけスポットマップの充実 (700千円) 子ども連れで安心して楽しめる「おでかけスポット」を、当事者の目線で情報提供します。28年度作成の遊び場マップに、遊び場の活用法やおでかけ準備のコツなど、先輩ママ・パパ等の知恵やアドバイスを加え、情報の充実を図ります。</p> <p>(3) 外遊び応援事業 (100千円) 体験を通じて子どもとの遊び方や関わり方を知り、子育ての仲間づくりができるよう、身近な公園での外遊びの機会をつくります。</p> <p>(4) 保育所利用に関する情報提供 (319千円) 待機児童ゼロの継続を目指して、中区独自の「中区保育所等利用のしおり」を作成し、区役所、保育所、ケアプラザ等で配布するとともに、開港記念会館で保育所等利用申請説明会を開催(10月)し、利用申請の方法や各園の情報、様々な保育サービス、保育園での過ごし方などを紹介します。</p> <p>(5) 学校・家庭・地域連携事業 (750千円) 学齢期において、学校、家庭、地域、行政が連携しながら、地域全体で子どもの学習環境や生活環境を整えます。</p> <p>《参考》幼稚園入園説明会(区配予算〔地域子育て支援拠点の事業費〕で対応) 幼稚園入園を希望する保護者を対象とした幼稚園入園説明会を地域子育て支援拠点(のんびりんこ)と中区内幼稚園と区役所の3者で共同実施します。</p>
平成29年度	4,324千円	
平成28年度	4,307千円	
差 引	17千円	
所 管 課	こども家庭支援課	

		事業内容
2. みんなでSTOP ザ虐待		<p>安心して子育てができるよう地域での見守り力づくりを推進します。また、保護者が相談しやすい環境を整えるとともに、育児力を高める場や仲間づくりの場を提供します。</p> <p>(1) 学齢期家庭向け支援強化プログラム (1,098千円) 生活困窮や養育困難等の課題を抱える家庭の児童自身が生活をしていくためのスキルを身につけるきっかけとなるような体験会を実施します。</p> <p>(2) 地域の見守り力アップ事業 (264千円) 児童虐待防止に関する地区別研修を継続実施するとともに、関係者向け研修を実施します。また、学校関係者と学び合う研修・事例検討会をスーパーバイザーを活用し実施します。</p> <p>(3) 赤ちゃん学級 (432千円) 初めての子育てを安心してスタートできるよう、第1子の養育者を対象に、身近な地域で仲間づくりや子育ての知識を学ぶことのできる教室を開催します。</p> <p>(4) 乳幼児のいる養育者を対象とした育児教室等 (701千円) 支援が必要な乳幼児を持つ養育者が具体的な育児方法を学ぶことのできる教室や講座を開催します。</p> <p>(5) ひとり親家庭に対する相談支援の強化 (836千円) 児童扶養手当の現況届の手続きに来庁する機会を捉えて、生活状況の聞き取りや各種手続の支援を丁寧に行うことで、ひとり親家庭に対する相談支援を強化します。</p> <p>(6) 乳幼児健診の充実 (1,740千円) 乳幼児健診について、きょうだい児連れや外国籍の方が受診しやすい環境を整えます。また、未受診の家庭に対して家庭訪問等により情報提供を行います。</p>
平成29年度	5,071千円	
平成28年度	5,190千円	
差 引	△119千円	
所 管 課	こども家庭支援課	

事業名		事業内容
3. 高齢者はつつ推進事業 【重点施策事業】		<p>高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと健康的に生活できるよう、区民や関係機関と連携し、高齢者の活力増進や地域での支え合いを推進します。</p> <p>(1) はつつロングライフ事業 (260千円) 元気な高齢者の集まりで、地域活動に貢献している中区老人クラブ連合会開催行事への支援を通じて、高齢者の健康保持や地域ネットワークづくりを進めます(グラウンドゴルフ、老人福祉大会、ふれあい運動会、映画鑑賞会)。</p> <p>(2) 見守り・支え合い活動の推進 (180千円) ア 加入促進 中区老人クラブ連合会の紹介チラシの作成・配付 (5,000部) イ 研修会の実施 老人クラブ活動の充実に向けて、今後、クラブに期待される役割などについて、会員向けの研修会を実施します。</p> <p>(3) デイ銭湯事業 (382千円) 中区内の銭湯において、地域における交流等の事業を支援し、高齢者等の心身機能の増進や引きこもり防止、自立支援を目指します。 また、参加者増に向け、銭湯寄席や健康体操などの実施により、内容の充実を図ります。</p> <p>(4) 敬老月間事業 (18千円) 毎年9月の敬老月間に区内2か所の特別養護老人ホームに訪問し、入所者へ祝品を贈呈します(健康福祉局区配予算の廃止のため)。</p>
平成29年度	840千円	
平成28年度	1,232千円	
差 引	△392千円	
所 管 課	高齢・障害支援課	

事業名		事業内容
4. 高齢者の安心な暮らし推進事業		<p>介護が必要となっても安心して暮らしていけるよう、介護者支援や認知症啓発等を実施します。</p> <p>(1) 介護者支援事業 (472千円) 介護者自身が問題を整理できるように臨床心理士による個別相談を実施します(区役所9回、地域包括支援センター12回)。 また、地域ケアプラザで実施している「介護者のつどい」で臨床心理士によるグループセラピーや身近な支援者向けに介護のストレスケア講座を実施します(12回)。</p> <p>(2) 認知症サポーター企業の認証 (20千円) 中区内の事業所で認知症サポーター養成講座を実施し、認知症に理解ある協力企業等を「中区認知症サポーター企業」として認証します。 ※28年度認証(1月末現在)14事業所 累計223事業所</p> <p>(3) 区民のつながりで伝えよう! 認知症に関する啓発事業 (163千円) 【新規】 地域包括ケアシステムの構築に向けて、認知症啓発活動の担い手を養成するための研修(連続講座)を開催します。また、研修修了者が、ボランティアとして、みなと赤十字病院等で区民に認知症に関する情報を提供する活動を行うことにより、区民による認知症の方を支える仕組みづくりを進めます。</p> <p>(4) 介護保険利用者ガイドブック作成 (200千円) 区民が介護保険制度を利用するにあたり、重要な情報を分かりやすく周知するため、平成27年度の介護保険法の改正に対応した介護保険利用者ガイドブック(2,000部)を作成し、地域包括支援センター及び区役所に配架します。</p>
平成29年度	855千円	
平成28年度	672千円	
差 引	183千円	
所 管 課	高齢・障害支援課	

事業名		事業内容
5. 中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業 (28年度の『「福祉保健センターからのお知らせ」発行事業』を統合)		自分たちの暮らすまちを、それぞれの地域の個性や魅力が生きる、誰もがいつまでも安心して暮らせるまちにするために、様々な主体が協働して中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」を推進します。 (1) 中区地域福祉保健計画推進事業 (1,701千円) ア 第3期計画2年目の取組 計画を推進するために情報・人財・交流の3つの土台作りに力を入れ、地域活動への新たな参加者(担い手)の確保につなげます。また、地域が主体的に取組を継続・発展させていくことができるように、研修を通じて、地域を支援していくための力を向上させます。 イ 見守り力向上の取組 こども食堂などの場が、孤立や貧困、病気、子育てなどの悩みを抱える人たちが気軽に訪れ、地域の人と交流できる温かい居場所となるよう、様々な担い手の連携や活動の周知を支援します。 ウ 中区民の健康づくりへの取組 地域ぐるみで多くの人に参加できるような「健康づくり」の取組を通じて、地域の活性化を図ります。 また、区社協ホームページ内の「中区みんなで健康づくり」コーナーで各地域の担い手の活動内容を紹介することで、区民への情報提供を行うとともに、担い手のモチベーションの向上を図ります。 (2) 中なかいいネ！みんなで見守り推進事業 (330千円) 民生委員児童委員、保健活動推進員、老人クラブ、自治会町内会関係者など様々な担い手が連携して、多様な形で地域の中での見守り活動ができるよう支援します。その一環として、高齢者の緊急連絡に役立つ「中なかいいネ！見守りキーホルダー」の登録に向けた周知活動を強化していきます。 (1月末日現在登録数：768個) (3) 「福祉保健センターからのお知らせ」発行事業 (325千円) タブロイド版(84,000部) 広報よこはま・中区版4月号挟み込み、録音版
平成29年度	2,356千円	
平成28年度	4,181千円	
差 引	△1,825千円	
所 管 課	福祉保健課	

事業名		事業内容
6. 中区障害児・者ネットワーク支援事業		障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けることができるよう、区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。 (1) 関係機関連携推進事業 (540千円) 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制の充実を図ります。 ア 自立支援協議会の開催(35回) イ 支援者のスキルアップを図り、地域社会の理解を深める研修会の開催(全体研修2回、部会研修6回) (2) ポレポレグッズ推進事業 (150千円) ポレポレまつり等、区内で開催されるイベントへの参加など、障害者作業所等の自主製品(ポレポレグッズ)の販路拡大支援を通じ、障害者に対する理解を深め、積極的な社会参加を促します。 ア 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会に事業運営費を補助 イ 販路拡大委員会の開催支援(6回) ウ ナカナ・カフェ運営委員会の支援(6回) エ 区役所内定期販売会の支援(12回) (3) 障害理解推進事業 (240千円) 【新規】 28年4月の障害者差別解消法施行、障害者を巡る重大事件の発生等を踏まえ、「第3期障害者プラン」の重点テーマである障害理解のための「普及・啓発」を当事者や関係者と一体となって実施します。 ア 啓発用のポスターやチラシの作成と公共機関等への掲示、配布 イ 地域の集会や団体、事業所などでの出張講座、研修等の実施
平成29年度	930千円	
平成28年度	825千円	
差 引	105千円	
所 管 課	高齢・障害支援課	

事業名		事業内容
7. 民生委員制度創設100周年記念事業 (28年度事業名：民生委員・児童委員事業)		<p>平成29年は、民生委員制度が創設されて100周年の年にあたります。この記念の年に因み、民生委員・児童委員への感謝と、活動を区民へアピールしていくため、28年度中に編集を進めた記念誌の発行をはじめ、講演会、式典などの記念事業を実施します。また、区内民生委員から募集し、決定したキャッチフレーズ「あなたのそばに民生委員」を、より身近な存在として感じていただくために幅広く活用し、今後の担い手の確保にも繋げていきます。なお、記念事業を実施する中で、併せて中区制90周年、開港記念会館100周年についてもPRを行っていきます。</p> <p>(1) 記念事業の内容</p> <p>ア 記念誌の発行 座談会、地区活動紹介等掲載 (A4判約60頁 6月中に発行予定)</p> <p>イ 記念講演会の開催 ボランティアの持つ力、住民同士の支え合いなどについての区民対象講演会 (7月6日 開港記念会館)</p> <p>ウ 記念式典の開催 活動功労者表彰などを内容とした記念式典 (12月4日 ローズホテル)</p> <p>(2) 実施方法 区民生委員児童委員協議会内に100周年記念事業実行委員会を設け、事業の企画、検討を行っています。</p> <p>≪参考≫ 民生委員制度100周年 大正6年、岡山県にて済世顧問制度として創設。翌年大阪府で方面委員制度として開始。横浜市では、大正9年に方面委員として導入。</p>
平成29年度	1,485千円	
平成28年度	300千円	
差 引	1,185千円	
所 管 課	福祉保健課	

2 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名		事業内容
1. 地域防災力向上事業 【重点施策事業】		<p>中区防災計画に基づき、消防署、消防団、警察署等の関係機関と連携しながら、地域防災力の向上を図ります。大震災への対策に加え、近年多発している風水害への対策についても、早期の避難行動の促進など、自助・共助の意識を醸成します。特に、28年度に指定された10か所の即時避難勧告対象区域に対しては、改めて全世帯にポスティングを行い、土砂災害への危機意識の風化を防ぐとともに、発災時に円滑に対応できるよう、各種訓練を実施します。</p> <p>(1) 減災行動啓発事業 (900千円) ア 地域及び企業等に対する減災支援 (防災まち歩き、減災説明会) イ 絆月間における防災・減災講演会 ウ 地域特性に応じた地震・風水害対策等の啓発</p> <p>(2) 災害時の担い手育成事業 (300千円) ア 小・中学校に対する防災出前教室 (減災出前講座、防災体験教室) イ 災害時に活用できる救助資機材取扱研修</p> <p>(3) 防災訓練・災害対策事業 (5,770千円) ア 中区総合防災訓練の実施 イ 土砂災害避難勧告訓練の実施 ウ 情報受伝達訓練の実施 エ 帰宅困難者対策訓練の実施 オ 地域防災拠点の充実及び訓練の実施 カ 本部体制の充実及び災害対策 キ 各種会議等の開催</p> <p>《参考》 ・災害時要援護者支援事業については健康福祉局の区配予算 (事業実施は総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課で共管) ・災害時ペット対策は動物適正飼育推進事業 (生活衛生課所管:P16) を参照</p>
平成29年度	6,970千円	
平成28年度	6,970千円	
差 引	0千円	
所 管 課	総務課	

事業名		事業内容
2. 安全なまち・防犯対策推進事業		<p>「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となって、高齢者を狙った振り込め詐欺の防止など、地域の実情に応じた防犯対策を推進します。</p> <p>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業 (232千円) 中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。 ア 幹事会の開催 (4月)、総会の開催 (5月) イ 安全・安心まちづくり旬間におけるキャンペーン (10月) ウ 区民祭り・ハローよこはまへの出店 (10月) エ 地域の安全・安心を考える集いの開催 (2月) オ 4警察、4防犯協会・防犯協力会、関係機関との連絡調整地域自主防犯活動委員会の開催 (年6回)</p> <p>(2) 防犯情報配信事業 各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページ、ツイッター、広報よこはまなどを活用して広く区民に配信します。</p> <p>(3) 中区地域防犯活動支援事業 (1,705千円) ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等 イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校 (4月に新1年生へ防犯ブザー貸与)</p> <p>(4) 防犯教室・講座事業 (200千円) 地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども、高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施していきます。</p>
平成29年度	2,137千円	
平成28年度	2,137千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
3. 放置自転車対策・交通安全啓発事業		<p>区内で多発する自転車・バイクの放置及び高齢者や自転車の交通事故への対策として、各警察署や地域等の関係団体と連携し、キャンペーン等の啓発活動を通して自転車等の放置防止と交通事故防止に取り組みます。</p> <p>(1) 放置自転車対策事業 (2,206千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 放置自転車等監視業務の充実 イ 啓発物の配布等 ウ 各駅（JR、市営地下鉄、京急、みなとみらい線）自転車等放置防止推進協議会への支援 エ 各キャンペーンへの参加 オ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力 カ 放置自転車等移動要望への対応 <p>(2) 交通安全啓発事業 (1,428千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 中区交通安全対策協議会への支援 イ 中区交通安全こどもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用（中区交通安全対策協議会共催）（7月～） ウ スクールゾーン対策の実施（7月～） エ 各団体への補助金交付（5～7月） オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援 カ 交通安全教室・交通安全運動への協力 キ 高齢者及び自転車交通事故対策検討会の開催（年2～3回） ク スケアードストレイト（プロのスタントマンによる交通事故再現）方式による交通安全教室の中学校での開催（11月）※道路局区配予算
平成29年度	3,634千円	
平成28年度	3,665千円	
差 引	△31千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
4. スポーツ・青少年事業 【重点施策事業】		<p>スポーツ推進連絡協議会や区体育協会の支援等を行うことにより、地域のスポーツ振興に寄与します。青少年指導員協議会や地域の青少年育成団体の支援等を行うことにより、青少年の健全育成に寄与します。区民の健康づくりのための場として、ラジオ体操の普及など「中区民健康づくり推進事業」をスポーツ推進委員や青少年指導員とも連携して展開していきます。</p> <p>また、中区で開催される大規模スポーツイベントに向け、中区の資源・機会を活かした機運醸成に取り組みます。</p> <p>(1) スポーツ交流促進事業 (3,055千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア スポーツ推進委員活動支援（地区活動、研修会、大会等） イ 体育協会活動支援（スポーツの区民大会開催や情報提供等） <p>(2) 青少年指導員活動支援事業 (1,360千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 青少年指導員活動支援（地区活動、研修会等） イ 社会環境浄化活動支援（区内のパトロールの実施等） <p>(3) 地域青少年育成団体支援事業 (445千円)</p> <p>地域で青少年育成に関する取組を行う団体に、事業費を補助</p> <p>(4) 青少年交流事業 (377千円)</p> <p>なかくっ子クルーズ（6月）、小学生フットサル大会（2・3月）</p> <p>(5) 文明開化 ウォークラリー推進事業 (425千円)</p> <p>街並再発見と健康づくりを目的に地域団体（青少年指導員・スポーツ推進委員）が主体となり開催（6月）</p> <p>(6) 中区民健康づくり推進事業 (1,540千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区内小学生国際なわとび推進事業の実施（1月） イ 健康づくり事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 区民を対象としたラジオ体操の普及事業の実施 地域指導者講習会、地域への指導者派遣を実施 (イ) 区民対象のランニング等普及事業の実施（ランニングクリニック12・1月）
平成29年度	7,202千円	
平成28年度	7,202千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
5. 寿地区保健対策事業		<p>寿地区居住者に対して、生活習慣病予防や食生活改善等の保健対策を推進します。また、結核予防対策として、健診勧奨を適切に行い結核健診を実施するとともに服薬支援体制の充実を図ります。また、寿地区における地域包括ケアシステムの構築に向けた検討を行います。</p> <p>(1) 保健対策事業 (222千円) 寿地区居住者に対し、生活習慣病予防や食生活改善を行い、健康な生活を送れるよう支援します。 ア 個別栄養相談：寿結核検診時 (年2回)、予約相談 (月1回) 個別健康支援 (局事業、月1回) イ 個別歯科指導：寿結核検診時 (年2回) ウ 在宅看護・介護従事者、関係機関への研修実施</p> <p>(2) 結核対策事業 (315千円) 結核の早期発見・早期治療を目指し結核健診を実施します。また、確実な治療完了を目指し関係機関と連携した服薬支援を実施します。 ア 結核検診の実施：集団検診、医療機関委託による個別健診 イ 服薬支援の実施：結核患者の直接服薬確認療法 (DOTS) の実施 (ア) DOTS実施医療機関との月1回のカンファレンス (イ) 医療機関、DOTS実施薬局との連絡会の実施</p> <p>(3) 寿地区の高齢者在宅支援等に関する検討 (500千円) 寿地区における地域包括ケアシステムの構築に向け、寿地区の高齢者の在宅生活支援等についての検討を行います。 【検討内容】 ・ 寿地区の高齢者に効果的なアウトリーチの手法 ・ 医療機関 (病院、診療所、薬局等)、介護事業所との連携 ・ 生活支援の整備に向けた地域資源 (簡易宿所、自治会等) との連携</p>
平成29年度	1,037千円	
平成28年度	1,525千円	
差 引	△488千円	
所 管 課	福祉保健課・ 高齢障害支援課	

事業名		事業内容
6. 健康アシスト事業 【重点施策事業】		<p>運動や栄養等の健康に関する啓発を実施し地域等と協働で、ウォーキング等の区民の健康づくり活動の支援や環境づくりを展開します。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業 (1,004千円) 健康測定 (骨密度測定等) や食生活指導等を実施し、生活習慣を振り返り、生活習慣病予防の大切さや効果を認識するきっかけを作ります。 ア 4か月児健康診査会場 イ 地域の会場やグループへの出前 ウ 健康づくりのイベント</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業 (353千円) 地域へ出向きウォーキング方法の講座を開催する等の活動支援を行います。また、「てくてくウォークガイドブック」を改訂します。</p> <p>(3) 元気フェスタ21事業 (250千円) 医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携し健康増進に向けた啓発活動を実施します (ハローよこはまと同時開催)。</p> <p>(4) ウォーク&健康フェスティバル事業 (800千円) 保健活動推進員を中心に様々な団体と協働でウォーキングと健康づくりの啓発イベントを開催します。</p> <p>(5) 食育推進事業 (481千円) ア 食生活等改善推進員会やJA横浜等の関係団体や飲食店と連携し、乳幼児、学齢期、高齢者等を対象に年代別の個別食事相談や講座、イベントを開催します。 イ 食育の関係者向けの研修を開催するとともに、ネットワークを構築します。</p>
平成29年度	2,888千円	
平成28年度	2,544千円	
差 引	344千円	
所 管 課	福祉保健課	

事業名		事業内容
7. 食の安全・安心事業		<p>食品営業施設に対する効率的かつ効果的な監視指導の実施と、従事者や消費者に対する衛生教育・情報発信の充実により、食中毒の発生件数を抑えるとともに、発生した食中毒の拡大・再発を防止します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保事業 (593千円)</p> <p>ア 食品取扱施設の衛生対策</p> <p>(ア) 効果的・効率的な監視指導 拭取検査、啓発資料、中国語翻訳資料を併用した監視指導の実施</p> <p>(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導 「行事における食品取扱指導要領」に基づく指導の徹底</p> <p>イ こども食堂・ボランティア給食の衛生対策 食品取扱状況に応じた衛生点検・啓発資料配布・講習会等の実施</p> <p>(2) 食中毒・感染症予防対策事業 (114千円)</p> <p>ア 食中毒の拡大・再発防止対策 原因施設に対する、迅速で的確な調査・衛生教育の実施</p> <p>イ 感染症対策指導者養成研修会 (福祉保健課と共催) (10月) 老人ホーム・保育園等の感染症対策担当者に対する、感染症及び食中毒の予防対策、発生時の対応についての講習と実技指導の実施</p> <p>(3) 食の安全に関する情報発信事業 (619千円)</p> <p>リーフレットを活用し、啓発効果を強化</p> <p>ア 食品衛生講習会 地域住民や食品取扱施設従事者を対象とした講習及び実技指導</p> <p>イ 食中毒予防パネル展 (ぱびぼ広場、別館掲示板) (16回)</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン (ア) 飛鳥Ⅱ船内探検キッズツアー (8月) (イ) ハローよこはまへのブース出展 (10月)</p>
平成29年度	1,326千円	
平成28年度	908千円	
差 引	418千円	
所 管 課	生活衛生課	

3 地域の活力があふれるまちづくり

事業名		事業内容
1. 初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業		<p>初黄・日ノ出町地区は、平成17年1月11日から始まった県警による一斉取締「バイバイ作戦」や地元協議会等の活動により、小規模飲食店における違法風俗営業が行われなくなりました。しかし、店舗形態がまだまだ残っているなど、手を緩めると元のまちに戻るおそれがあり、引き続き、県警と連携しながら安全・安心なまちづくりの取組を行っていく必要があります。</p> <p>まちの再生に向けた地域の自主的なまちづくり活動を推進するため、中区は、協議会に対し、活動への補助やまちづくりNPO法人を通じた支援を都市整備局、文化観光局、市民局と連携しながら行っています。</p> <p>また、まちの活性化には、更なる活動の参画者・担い手を増やしていくことが重要です。地区内外の方々が参加しやすいよう、地域に関わる団体だけでなくアーティスト・学生等とも連携し、こどもや高齢者関連の取組、大岡川の活用など、各テーマに沿ったまちづくり活動が活発化しています。こうした活動に係る協議会等への支援も通じ、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会活動に対する補助 (500千円) ア 防犯啓発活動イベント等の開催 (防犯パトロール毎月ほか) イ 地域防犯拠点 (ステップワン、ステップスリー) の運営・管理 ウ 協議会定例会等の開催 (毎月)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円) ア 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援 イ 協議会等に係る各種会議の運営・開催支援 ウ まちづくりに関するイベント、ワークショップ等の企画立案 エ 地域活動に係る広報活動の支援 (ホームページ運営、「まちづくりニュース」の編集、視察・記者対応補助等)</p>
平成29年度	2,000千円	
平成28年度	2,000千円	
差 引	0千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
2. 中区まちづくり推進事業		<p>中区は、住宅環境をはじめ、商業、港、観光、文化・芸術、国際性などの多様な魅力がある横浜市の中心です。皆様が安心して生活し、働き、訪れたくなる魅力的な中区の実現を目指してまちづくりを進めています。</p> <p>施策・事業の実施にあたり、地域住民との対話や各種調査などを通じて地域のニーズを着実に把握します。</p> <p>また、区民や団体が自主的に行うまちづくり活動に対して、迅速で細やかな対応や支援を行います。</p> <p>(1) まちづくり対応事業 (2,645千円) ア 都市計画マスタープラン中区プランの改定 (31年度策定予定) 作業として、都市整備局と共同で改定方針及び素案 (案) の策定を行うほか、区独自の取組として、地域の皆様の意見を把握するための意見交換会を実施します。 イ 吉田新田完成350周年を記念して、名所を巡るウォーキングイベントを開催し、吉田新田の歴史を振り返ります (11月)。</p> <p>(2) 地域まちづくり活性化事業 (259千円) 地域でまちづくり活動を行う区民や団体に対し、ルールづくり等のまちづくりの支援します。 【支援する主な地区：6地区】 ・都心再生課所管：元町、中華街、日本大通り ・地域まちづくり課所管：新本牧 ※まちの不燃化推進事業 ・防災まちづくり推進課所管：本郷町3丁目※、北方町※ また、地域防災力の向上を目的とする自助・共助の推進に向け、関係部署と連携し地震火災対策に取り組みます。</p> <p>(3) 魅力マップ活用事業 (600千円) まち歩きや小中学生の校外学習向けに配布している「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」の版下作成を行います。</p>
平成29年度	3,504千円	
平成28年度	1,829千円	
差 引	1,675千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
3. 中区商店街魅力アップ事業		<p>地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題として捉え、商店街活性化に向けた支援を行います。</p> <p>(1) ハローよこはまへの商店街ブース出店 (600千円) ハローよこはまの会場に商店街エリアを設け、広く中区の商店街の魅力をPRします。</p> <p>(2) 商店街広報活動事業 (200千円) ア 商店街紹介ホームページの更新 中区ホームページに作成した商店街を紹介するページを適宜更新し、内容の充実を図ります。 イ その他情報発信 区役所の待合スペースのモニター等を活用したPR等により、中区商店街の魅力を発信します。</p> <p>《参考》中区アニバーサリーツアーin商店街 (仮称) (経済局区配予算) 中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業と連携し、中区への誘客を図る取組として、29年に周年を迎える商店街・地域を中心に区内各所を巡る回遊型イベントを、経済局と連携して開催します。</p>
平成29年度	800千円	
平成28年度	1,700千円	
差 引	△900千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
4. 中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業 (28年度事業名：区制90周年・開港記念会館100周年プロモーション事業)		<p>中区制90周年、開港記念会館100周年を記念するため、区民・団体・事業所・行政等の代表者からなる記念事業実行委員会と協働で記念事業に取り組みます。</p> <p>(1) 区制90周年記念式典の開催 (1,000千円) 区政功労者表彰等を行う記念式典を開催 (10月1日・開港記念会館)</p> <p>(2) 周年事業の広報等 (1,377千円) ア チラシ等によるプロモーション プロモーション用チラシ、ロゴマーク・キャッチフレーズを印刷したステッカーを作成し、各種イベントで配布します。 イ ポスター等作成 区制90周年をPRする2種類の中型ポスターを作成します。 ウ 事業記録集作成 区制90周年を振り返る事業記録集を作成します。</p> <p>(3) 開港記念会館100周年記念事業 (3,070千円) ア 記念誌の製作・販売 (7月発行予定) 100周年にあたり、会館の歴史を記録に残すとともに、会館の価値を広く横浜市民に知ってもらうため、記念誌を発行し、販売します。 イ 記念式典・イベント (7月1・2日) 7月1日の開館100周年に合わせ、記念式典・イベントを開催します。 ウ 記念月間 7月を開港記念会館100周年記念月間とし、様々な主催・共催事業を展開します。また、広報用のパンフレット等を作成します。</p> <p>《参考》区主催・共催の主な関連事業 ハローよこはま2017 (P.12)、元気フェスタ21 (P.8)、商店街ブース (P.11)、ウォーク&健康フェスティバル (P.8) など</p>
平成29年度	5,447千円	
平成28年度	1,240千円	
差 引	4,207千円	
所管課	総務課 区政推進課 地域振興課 福祉保健課	

事業名		事業内容
5. ハローよこはま 2017		<p>中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業のメインイベントとして、第42回中区民祭り「ハローよこはま2017」を、内容の一層の充実を図り開催します。東日本大震災・平成28年熊本地震復興支援をテーマに、新たなつながりと賑わいを創造するとともに、区制100周年につながる企画も検討します。</p> <p>また、「子どもや青少年の創造性育成」「さまざまな世代による交流」「国際都市横浜としての多文化共生」「スポーツや文化活動の振興」を目的とするとともに、区民団体等の活動発表の場として、中区の魅力や活力を広く発信し来街者も楽しめるイベントとします。</p> <p>(1) 開催日時・会場 ア 日時：10月8日(日)※荒天時、翌9日(月・祝)に順延 イ 会場：横浜公園、日本大通り</p> <p>(2) 実施内容 ア 在住・在勤・在学全ての区民の参加により、区民同士のつながりを創造するとともに、区内の事業主体と連携します。 イ より多くの区民の自主的な参加により、区民主体の区民祭りを目指します。 ウ 保健・衛生・医療に関するテーマで健康づくりを推進する元気フェスタ21を同時開催します。 エ ステージ：中区らしい国際色豊かなステージを展開(約20団体) オ 出店ブース：子ども・地球環境・福祉・防災等をテーマに、中区を代表する団体・企業による出店(約100店)</p>
平成29年度	3,325千円	
平成28年度	3,325千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
6. 自治会町内会 活動支援事業		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携と協力関係を深めます。また、28年度に実施した自治会町内会アンケート調査の結果を踏まえながら、加入促進策を講じることで、26年から3年連続で18区中最下位となっている加入率(28年4月現在64.0%)の維持・向上を目指すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会長感謝会(860千円) 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動している自治会町内会長に感謝の意を表すために感謝会を開催します。また、永年勤続の会長に対し、市長表彰の報告及び区長表彰を行います。</p> <p>(2) 自治会町内会活動支援(45千円) 自治会町内会実務担当者向け研修会の開催、自治会町内会と行政との連絡調整(区連会定例会運営等)及び補助金交付事務等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(3) 自治会町内会加入促進(338千円) 自治会町内会と連携し、加入促進に取り組みます。また、未加入マンションの管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(4) 掲示板整備補助事業(1,600千円) 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p>
平成29年度	2,843千円	
平成28年度	3,533千円	
差 引	△690千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
7. エコ・食・暮らし 安心風土広め隊		<p>振り込め詐欺や悪質商法被害未然防止のための啓発活動、自立的な消費者の育成や持続可能な消費の実践に向けた教育・啓発活動を推進することにより、暮らしに関する区民の関心を高め、区民自らが「未来を見据えた賢い暮らしの行動」を選択する安心風土の醸成を図ります。</p> <p>(1) 消費生活推進員の育成 ア 地区代表会議の開催（毎月1回 8月・12月を除く） イ 研修等の実施 消費生活推進員が主体的に地域での活動を企画実施できるよう交流や研修の機会を提供し、支援します。</p> <p>(2) 消費生活推進員による地区活動の支援（380千円） 地区連合町内会を基本単位として8地区を構成し、各地区で実施する振り込め詐欺被害未然防止活動や悪質商法未然防止啓発活動や暮らしに関する講座等の開催を支援します（各地区 年3回以上）。</p> <p>(3) 中区消費生活推進員啓発事業の支援（480千円） 消費生活推進員が消費生活に関する課題について学習し、知識を習得するとともに、広く区民に情報提供を行う活動を支援します。 ア 暮らしのセミナーの開催（年3回） イ エコ・食・暮らしキャンペーン （食生活等改善推進員・環境事業推進委員と連携） ウ ハローよこはまにおけるキャンペーン（10月、横浜公園） エ 消費生活展・善意バザー（2月、上台集会所） オ 情報紙の発行（2月）</p>
平成29年度	860千円	
平成28年度	860千円	
差 引	0千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
8. なか国際交流 ラウンジ運営事業		<p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校との連携を図りながら、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>◎国際交流ラウンジ運営費</p> <p>(1) 日本語が全くできない外国人のための日本語教室事業 ア 日本語教室開催（前期：5月～10月、後期：11月～3月） イ 日本語教室受講者への119番通報体験・ごみ分別講習</p> <p>(2) ボランティア日本語教室と連携した日本語ボランティア育成事業 ア 日本語ボランティアの養成 入門講座（全8回） ブラッシュアップ講座（全4回） イ ボランティア日本語教室連絡会の開催（年2回）</p> <p>(3) 多文化交流・多文化理解事業の実施 国際理解セミナーの開催（年3回） 中区制90周年・開港記念会館100周年記念多文化フェスタ開催 （9月24日開港記念会館） 地域との連携（中区子供会連絡協議会主催「凧づくりの会」支援等）</p> <p>(4) 外国人支援ボランティア登録・育成事業 外国人の身近な課題解決や地域連携等の支援を行うボランティアを登録し、育成やコーディネートを行います。</p> <p>(5) 相談窓口・情報提供の充実 ラウンジ窓口電話回線の増・ウェルカムリーフレットの更新</p> <p>≪参考≫外国籍等生徒に向けた放課後学習サポート事業【区局連携事業】 学校・教育委員会・国際局と連携し、区内中学校生徒を対象に放課後を利用した学習支援教室を開催し、教科学習等の補習を実施します。</p>
平成29年度	4,319千円	
平成28年度	4,006千円	
差 引	313千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
9. 花いっぱい明るいまち事業		<p>本事業では、主にゴミの不法投棄や違法駐輪が問題となっている場所に、区民（町内会、ハマロードサポーター、公園愛護会など）と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで不法投棄等をされにくくするための環境整備等に取り組みます。また、夏場の省エネ対策として、公共施設等に花緑のカーテンを設置し、緑化の普及啓発を行います。</p> <p>さらに、来街者へのおもてなしが求められる中、大規模なイベント等に向けたイベント対応型花壇を設置して、歓迎とおもてなし気運の向上、市民等へのPRに取り組みます。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策 (350千円)</p> <p>ア 花苗提供 1,800株</p> <p>イ 花壇等設置・維持管理 10か所</p> <p>ウ 実施予定個所 本牧埠頭交番前、山下町公園、花咲町、打越橋、柏葉公園、西の橋、山手駅、長者町、黄金町、竹之丸保育園</p> <p>(2) 花いっぱい省エネ対策 (150千円)</p> <p>ア 花緑のカーテン設置 4か所</p> <p>イ 実施予定箇所 山手保育園、訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> <p>(3) 普及啓発 (100千円)</p> <p>ア 園芸講習会 年2回</p> <p>イ 概要 9月 秋季園芸講習会 2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25名</p> <p>(4) イベントおもてなし (650千円)</p> <p>ア イベント対応型花壇×4基</p> <p>イ 設置期間 4か月</p> <p>ウ 対象イベント 中区制90周年・開港記念会館100周年記念事業 (28年度実績：全国都市緑化よこはまフェア)</p>
平成29年度	1,250千円	
平成28年度	1,250千円	
差 引	0千円	
所 管 課	中土木事務所	

事業名		事業内容
10. ヨコハマ3R夢プラン推進事業		<p>ヨコハマ3R夢プラン第2期推進計画の最終年度となる29年度は、分別徹底はもとより、生ごみの減量に効果的な「食べ残しや手つかず食品の削減」や「生ごみの水切り徹底」等を重点的に推進するとともに、小型家電製品等のリサイクルを推進し、21年度比で29年度までにごみと資源の総量5%の削減達成に向け、区民・事業者・行政が一体となって継続的に取り組みます。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢プラン推進活動 (178千円)</p> <p>ア 区内の各種イベントや店頭啓発、環境学習、中区分別相談窓口</p> <p>イ 庁舎内に設置の資源回収BOX (小型家電、インクカートリッジ)、中図書館及び区役所のリユース文庫による資源化減量化</p> <p>ウ イベント等で出されるごみの分別徹底を促すため、ごみ箱を無料貸与する「中区イベント用ごみ箱貸出事業」を実施</p> <p>(2) 中区クリーンアップDAY (550千円)</p> <p>区民・事業者・ボランティア団体等による清掃活動 (5月20日)</p> <p>(3) 美化運動支援事業 (368千円)</p> <p>まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援 (随時)</p> <p>(4) まちの美化対策事業 (800千円)</p> <p>ア 繁華街の美化対策である中華街クリーンアップ (9回) や学校と連携した早朝クリーンアップなどの実施</p> <p>イ 区内で意見・要望が寄せられる不法投棄場所の改善対策を実施</p> <p>ウ 外国人への啓発 (施設見学会、分別説明会)</p> <p>(5) 美化推進者表彰 (300千円)</p> <p>まちの美化推進に貢献した個人・団体へ区長感謝状を贈呈 (3月)</p> <p>(6) 美化推進員事業 (600千円)</p> <p>美化推進員 (環境事業推進委員) による美化推進重点地区の啓発や軽微な清掃活動を実施 (年間150日)</p> <p>(7) 温暖化対策事業 (150千円) 【新規】</p> <p>自治会町内会等と連携した温暖化対策啓発を実施 (随時)</p>
平成29年度	2,946千円	
平成28年度	2,696千円	
差 引	250千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
11. 区民活動支援事業		<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業（区民活動センター）（1,418千円）</p> <p>ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業、なか区民活動センター開設10周年を記念したセンター祭りの開催、街の先生の養成及び活用事業、登録団体との連携講座、ボランティアを活用した多文化体験講座、外国人向け工場見学、中区制90周年を記念した区民利用施設連携事業の実施等</p> <p>イ 情報提供・発信事業 情報誌の発行（隔月発行）、チラシのまとめ発送（月2回）</p> <p>(2) 区民活動スタートアップ支援事業（150千円） 自立的な活動支援のため、活動初期の団体の事業に対し補助金を交付</p> <p>(3) 生涯学習事業（220千円） 地域課題解決のため、地域で活躍する人材の発掘・育成を行います。 人材育成講座「なかく風おこせプロジェクト」等</p> <p>(4) 文化活動支援（30千円） 特別共催の3事業の実施のほか、共催・後援事業の支援を行います。</p> <p>(5) 横浜市開港記念会館事業（1,530千円）</p> <p>ア 三塔の日イベント開催 県庁・税関と連携したイベントを開催します。</p> <p>イ 見学者向け多言語リーフレットの作成・配布</p> <p>《参考》開港記念会館に係るその他の主な取組</p> <p>(1) 100周年記念事業（P.11）：記念誌作成、記念イベント、記念月間</p> <p>(2) 中庭の庭園化、みなと大通り沿いの植栽整備 （環境創造局区配予算）</p> <p>(3) 館内照明のLED化（温暖化対策統括本部区配予算）</p> <p>(4) 横浜トリエンナーレ2017のサテライト会場（地下室）</p>
平成29年度	3,348千円	
平成28年度	3,978千円	
差 引	△630千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
12. 読書活動推進事業		<p>区の地域性に応じて策定した読書活動推進目標に基づき、区役所・図書館・学校・区民利用施設のほか、読み聞かせなどの地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) なか区ブックフェスタ2017（61千円） 「なか区ブックフェスタ」は、28年度に官民共同で立ち上げた中区の本の祭典です。区内の施設、団体、企業等が読書イベントを同時期に開催することで、より多くの区民が本に触れる機会を提供し、読書活動を推進します。区・図書館も当該イベントに参加し、本にまつわる催しを企画・実施します。 【28年度実績】 ・開催時期 28年10月～11月 ・参加施設、団体数 23か所 ・横浜市緑の協会共催「本活コミュニケーションinエリスマン邸」</p> <p>(2) 中区小学生ミニ・ビブリオバトル（50千円） 大佛次郎記念館で実施している「ミニ・ビブリオバトル」の参加校を拡大していくことを目的に、各校への働きかけを行うほか、同館の活動を支援します。</p> <p>(3) ハローよこはまブース出展（110千円） ハローよこはまにおいて、中図書館による読書推進ブースの出展、読書状況アンケート及び啓発物品の配布等を行います。 【28年度実績】 ・中図書館実施事業「ビブリオバトルinハローよこはま2016」</p> <p>《参考》26～28年度は、教育委員会事務局の区配予算で事業実施 （26年度：500千円、27年度：300千円、28年度：100千円、29年度：75千円）</p>
平成29年度	221千円	
平成28年度	0千円	
差 引	221千円	
所 管 課	地域振興課	

事業名		事業内容
13. 動物適正飼育推進事業		<p>犬猫等の糞尿の不適切な処理や公園での放し飼いなど、飼い主のマナー違反について、区民から苦情が寄せられていることから、飼い主に対する適正飼育の啓発、指導を行いマナーの向上を図り事故やトラブルを防止します。</p> <p>災害時のペット対策は、ペットの飼主のほかペットを飼っていない人に対しても必要性を周知することが求められており、地域防災拠点の関係者を中心に、災害時ペット対策の必要性を啓発、特に飼い主に対しては日ごろの準備を中心に啓発を実施します。</p> <p>また、地域防災拠点において、同行避難を前提とした、災害時のペット対策の検討やルール作りを支援します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (120千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、獣医師会と連携して、犬の飼い主に啓発を実施します。</p> <p>イ ハローよこはま等のイベントに参加し、獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者に啓発を実施します。</p> <p>ウ 放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携して、散歩中の飼い主に対し啓発、指導を実施します。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (557千円)</p> <p>ア ペットの飼い主や防災拠点関係者等を対象に講習会を開催し、災害時ペット対策の普及を図ります。</p> <p>イ 各防災拠点の拠点訓練時に、災害時ペット対策に関する啓発の実施を提案し、これを支援します。</p> <p>ウ 地域の自主的組織である「大鳥小拠点ペットの災害対策を考える会」の活動支援を継続するとともに、他に3か所の拠点において講習会の実施等により検討組織の立上げを促し、同行避難訓練等により課題を確認しながら、災害時ペット対策に関する検討とルール作りを支援します。</p>
平成29年度	677千円	
平成28年度	533千円	
差 引	144千円	
所 管 課	生活衛生課	

4 共感と信頼に満ちた区役所づくり

事業名		事業内容
1. 感動区役所推進事業		<p>区民満足度向上（感動区役所）を目指すため、区民サービスへの職員意識向上及び区庁舎の改善を推進していきます。</p> <p>(1) CS向上事業（300千円） 各課にCSリーダー・サブリーダーをおき、CS向上に取り組みます。 また、今年度はこれまでの実績やノウハウを集約し、各課の窓口サービスの更なるレベルアップを図るための取組を進めるため、プロジェクトを設置し、中区窓口サービス標準を制定します。 ア CSリーダー・サブリーダー研修の実施 イ 中区窓口サービス標準プロジェクトの設置 ウ 職員による外国語サポーター登録制度の運用</p> <p>(2) ES向上事業（中LOVE♡プロジェクト）（800千円） 職員有志による職場を越えた横断的組織である中LOVE♡プロジェクトを引き続き設置し、中区役所のチーム力向上を目指します。</p> <p>(3) 人権啓発事業（650千円） 区民及び職員の人権意識の向上を目指します。 ア 区民・区内企業対象の人権啓発講演会 イ 責任職及び職員対象の人権啓発研修</p> <p>(4) 人材育成事業（1,250千円） 職員育成を視野に入れ、区民サービスの向上及び事務処理ミス防止に向けた取組として研修等を実施します。 ア 研修事業（業務推進力・改善力向上プロジェクト等） イ 職員表彰事業</p> <p>(5) 親しまれる区庁舎改善事業（12,526千円） 区庁舎本館及び別館について、案内の充実や設備改善など、お客様にわかりやすい、快適な庁舎となるための取組を引き続き行います。</p>
平成29年度	15,526千円	
平成28年度	20,228千円	
差 引	△4,702千円	
所 管 課	総務課	

事業名		事業内容
2. 都市間交流事業		<p>国内外の他都市、他区と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信することで、横浜のシティプロモーションの推進、災害時の相互支援、地域経済の活性及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげます。</p> <p>(1) 仁川広域市中区（890千円）：友好交流協定（22年3月締結） 本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。29年度で7年目となる当区職員の派遣研修を実施します（2名程度）。</p> <p>(2) 岩手県釜石市（150千円）：友好交流協定（26年3月締結） 当区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、相互の更なる友好関係の発展を目指し、友好交流協定を締結。引き続き被災地の状況に応じた支援を行うとともに相互交流を推進します。</p> <p>(3) 埼玉県飯能市（540千円）：友好交流協定（26年3月締結） 鉄道5社相互直通（25年3月）を契機に協定締結。両市の鉄道会社・商工会議所を含めた6団体からなる友好交流協議会を設置し、イベント交流事業（飯能新緑ツーデーマーチ（5月）、ハローよこはま（10月）等）に出向いての相互PR、職員派遣（短期）を通じた人事交流等に取り組みます。</p> <p>(4) 群馬県嬬恋村（275千円）：友好交流協定（28年2月締結） 嬬恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰行事やハローよこはま、横浜三塔の日イベント等での交流を行ってきました。協定締結により、相互広報に取り組み、観光振興につなげていきます。</p>
平成29年度	1,855千円	
平成28年度	1,465千円	
差 引	390千円	
所管課	総務課 区政推進課 地域振興課	

事業名		事業内容
3. 多文化共生事業		<p>中区は外国人が市内で最も多く、人口の1割強を占めています。日本語がわからない外国人区民に対して広報紙やホームページ等により、わかりやすく行政情報・地域情報を伝えます。</p> <p>また、28年度策定の多文化共生推進アクションプランを踏まえ、区の多文化共生を推進します。</p> <p>(1) 多言語広報紙発行事業 (1,992千円) Naka Ward Town News (英語) と春夏秋冬 (中国語) を発行し中区在住の外国籍住民に役立つ生活情報、行政情報等を掲載します。 発行回数及び発行数：年4回 (英語各4,000部、中国語各4,200部)</p> <p>(2) 多言語ホームページ事業 (804千円) 英語、中国語、ハングル、やさしい日本語のホームページを月1回更新します。特集 (広報よこはま・なか区版からの抜粋)、イベント情報、生活情報等を掲載し、タイムリーな情報提供をします。</p> <p>(3) 区民生活マップ作成事業 (1,290千円) 区民生活マップは、日本語版及び外国語版 (英語、中国語) を発行しています。今年度は中国語版を作成します。 作成部数：5,000部 発行実績：英語 (27年度) 日本語 (26年度) 日本語 (24年度) 中国語 (23年度)</p> <p>《参考》 外国籍等生徒に向けた放課後学習サポート事業や国際交流ラウンジの運営事業等については、なか国際交流ラウンジ運営事業 (P.13) を参照</p>
平成29年度	4,086千円	
平成28年度	3,786千円	
差 引	300千円	
所 管 課	区政推進課	

事業名		事業内容
4. 広報・広聴事業		<p>広報よこはま・なか区版の発行、「市民からの提案」等の広聴の受付・回答、法律相談及び中区ホームページの運営、ツイッター、フェイスブック、動画等による情報発信を行います。</p> <p>(1) 広報事業 (6,552千円) 広報よこはま・なか区版を市版とあわせて毎月1回発行します。</p> <p>(2) 広聴事業 (30千円) 「市民からの提案」等の広聴に対応します。</p> <p>(3) 特別相談事業 (900千円) 弁護士による法律相談を、毎月第1～3火曜に実施します。</p> <p>(4) 広報相談係運営事業 (816千円) 広報配布団体との連絡・調整を行います。</p>
平成29年度	8,298千円	
平成28年度	8,075千円	
差 引	223千円	
所 管 課	区政推進課	